

## 学校運営協議会会議録

学校名 杉並区立松溪中学校

記録者 渡邊 麗、佐藤 伸彦

|         |  |
|---------|--|
| 開催日時    | 11月18日(月)15時30分～17時25分                                       |
| 開催場所    | 松溪中学校 多目的室   |
| 出席者(委員) | 赤荻校長、檜枝会長、恵羅職務代理、望月委員、山岸委員、村木委員、<br>石井委員、渡邊委員、目黒委員、飯島委員、佐藤委員 |
| 出席者(学校) | 藏石主幹教諭他教職員17名、 (区教委学校支援課2名)                                  |
| 傍聴者人数   | 0名   |

## 会議内容(次第順)

## 【報告事項】

- ①学校図書館の見学(学校司書より読書活動の日常的な取組及びイベント等について説明)
- ②学校運営協議会の進め方について(区教委より他校の実践例から会議のポイントを説明)
- ③学校、家庭、地域が連携した道徳教育について(都教委制作のVTR視聴を含む)
- ④学校評価アンケートの内容について(新規に道徳で重視したい価値項目の質問を加えた)
- ⑤小中連携の実践内容について

## 【協議事項】

- ①松溪中学校生徒の強み・弱みと目指す生徒像について

## 主な意見

## 【報告事項】

- ・司書と教員の連携をもとに図書館を中心とした読書活動が日常化されていることが分かった。
- ・家庭や地域を巻き込んだ道徳授業への改善、学習面での小中連携の充実を目指した取組状況を知ることができた。

## 【協議事項】

- ・各学年を担当する教員(16名)及び事務職員一人一人から日々接している生徒の強みと弱みが語られたことで、教職員が生徒をよく見ていることが分かった。
- ＜強み＞真面目、やるべきことはしっかりやる、最後までやり遂げる、素直、スポンジのように吸収する、行事に対してまとまって取組める、逸脱した行動がない、学習意欲が高い、発想が豊か、保護者のサポートが手厚い、落ち着いている、ICT機器(タブレット)に強い・・・
- ＜弱み＞挨拶は元気がない、大きな声が出ない、大人しい、リーダーとなる子が育たない、失敗を言い出せない子が多い、失敗を恐れ一歩踏み出せない、積極的に考え行動できない、奇抜な行動がない、飛び出る子が少ない、自己肯定感が低い、周りを気にする、空気を読んで行動する・・・
- ・空気を読む、他人の顔を見て言うべきことを言わないことがある等は日本人の気質である。長所として捉えることもできる。
- ・物事には必ず良い面と悪い面がある。バランスが大切。
- ・点数化しない品格や教養がある子どもなのでさらに伸ばしたい。
- ・失敗を恐れず自分の考えを率直に出せるよう、自己決定する場を学習の中に取り入れていきたい。
- ・「メルクマール」をキーワードにして松溪中を卒業した各世代が縦に繋がってほしい。

## 次回の会議日程

|    |                   |
|----|-------------------|
| 日時 | 12月23日(月)15時30分から |
| 会場 | 松溪中学校 多目的室        |